

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	港湾施設の維持管理データの活用方策に関する調査業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和6年7月4日
履行期間（至）	令和7年2月28日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 永井 一浩 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和6年7月4日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	パシフィックコンサルタンツ（株）
	横浜事務所 所長 徳山有人
	東京都千代田区神田錦町3丁目2番地
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、港湾施設の戦略的な維持管理に資することを目的として、インフラ会計を用いた港湾施設の資産評価方法の検討を実施し、維持管理データの活用方策の検討を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、インフラ会計の考え方や道路分野等での適用事例についての情報収集を実施し、港湾施設の維持補修費費用や施設使用料等を考慮した資産評価方法の検討を行う必要があるとともに、港湾施設の維持管理や利用実態に関する技術的な専門知識など広範かつ最新の知見に加え、港湾施設を対象とした資産価値の評価方法の検討を行うための柔軟な発想力・企画力が要求されることから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した29者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥15,004,000
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥14,850,000
落札率	98.97%
再就職の役員の数	

## プロポーザルの評価結果

1. 業務名 港湾施設の維持管理データの活用方策に関する調査業務
2. 特定した提案者 パシフィックコンサルタンツ株式会社
3. 特定した提案者の住所 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地
4. 特定した提案者の代表者氏名 大本 修
5. 特定日 令和 6年 6月19日

項 目	配点	パシフィック コンサルタンツ 株式会社			
<b>1. 技術者資格</b>					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	4			
<b>2. 業務実績</b>					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
<b>3. 業務成績及び表彰</b>	10	10			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	5			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	5			
<b>4. 技術提案書の内容</b>	120	72.000			
1)実施方針・業務フロー	30	18.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	54.000			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           特定テーマ             寒冷地での海藻の生育特性を踏まえた炭素固定量の推定に関する工夫および留意点         </div>	90	54.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	91.00			